

# 第5期(2003年3月期)決算の概要

## 第5期業績推移及び前年対比

- 下半期の堅調な売上により昨年以上の売上高、売上総利益を達成
- 第2四半期以降のホットスポットコミュニケーション事業立ち上げ準備のため販管費が増加
- 通期の赤字により総資産は若干減少も引き続き無借金経営を維持

	第5期第1四半期	第5期第2四半期	第5期第3四半期	第5期第4四半期	第5期累計	前年同期比	第4期累計
売上高	124,903,833	103,162,785	203,265,126	200,923,202	632,254,946	102.2%	618,468,613
売上総利益	51,043,076	34,854,954	67,577,441	63,161,076	216,636,547	105.8%	204,741,398
売上総利益率	40.9%	33.8%	33.2%	31.4%	34.3%	-	33.1%
販売管理費	48,238,462	70,958,161	68,110,404	83,345,072	270,652,099	202.7%	133,552,554
営業利益	2,804,614	-36,103,207	-532,963	-20,183,996	-54,015,552	-	71,188,844
経常利益	2,817,328	-35,499,929	476,561	-23,308,772	-55,514,812	-	40,519,109

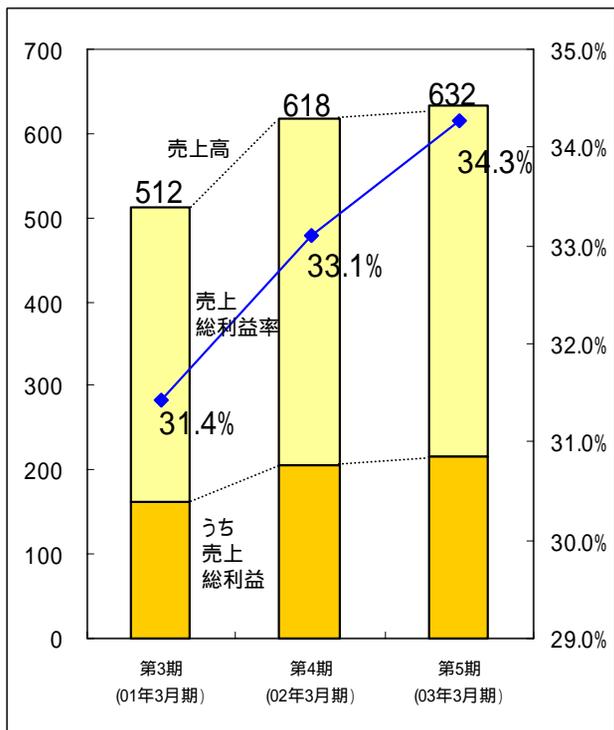
(単位:円)

	第5期	第4期
資本金	639,650,008	639,250,000
総資産	868,557,794	958,916,776
純資産	781,652,257	851,437,619
自己資本比率	90.0%	88.8%

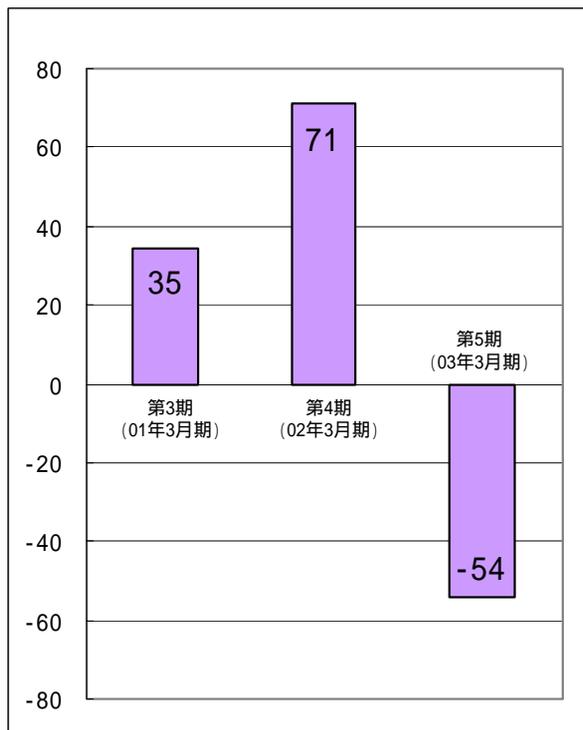
## 売上高及び損益の推移(直近3期)

- 既存事業において増収を確保する一方、新規投資により販管費が増大。

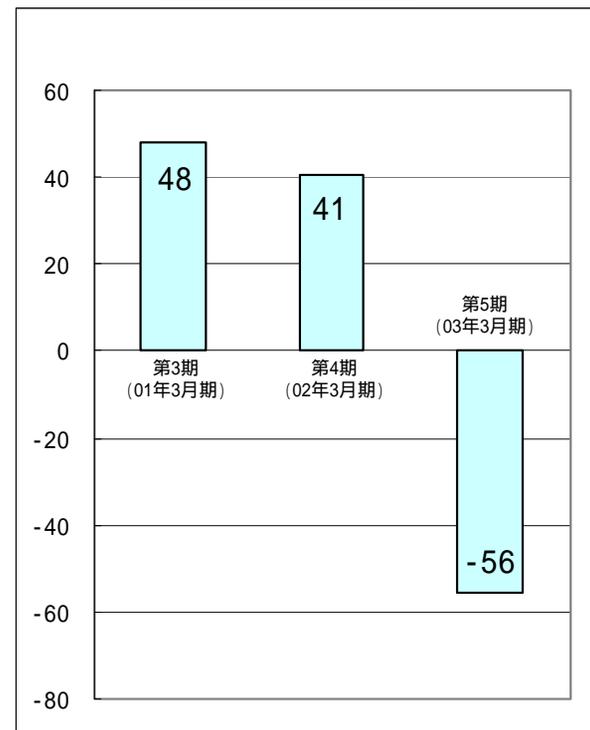
### 売上高 / 売上総利益



### 営業損益



### 経常損益

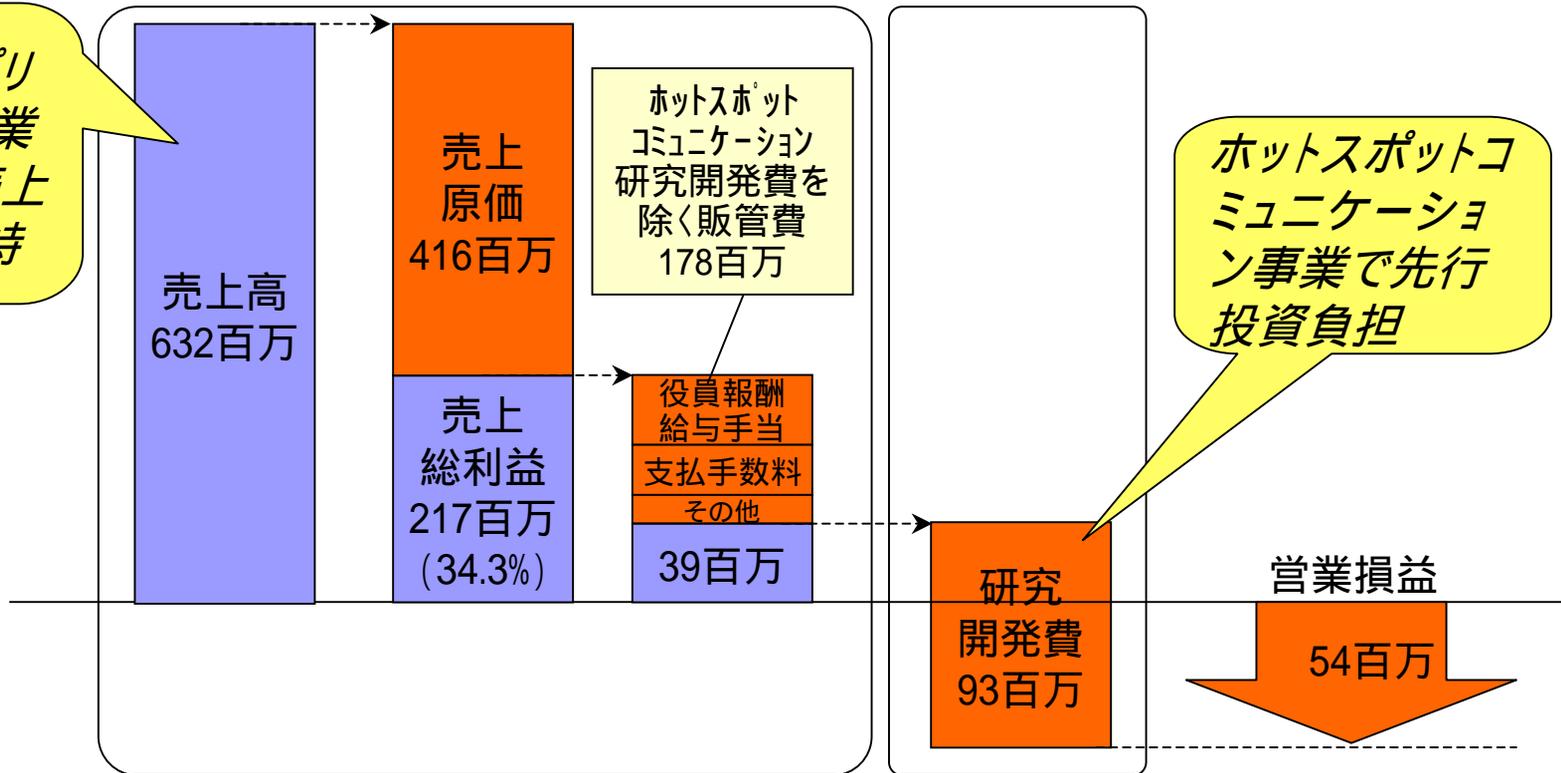


単位: 百万円

## 2003年3月期の費用構造

- 既存事業における利益は39百万に対し、ホットスポットコミュニケーション事業新規立ち上げのための研究開発費が93百万発生。

モバイルアプリケーション事業では増収、売上総利益率維持



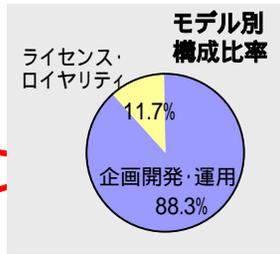
## 当社の分野別・収益モデル別売上高推移

- 画像配信がモバイルアプリケーション第三の主力となる。
- 企画開発・運用案件の増加により、ライセンス・ロイヤリティの売上構成比率は前年度より若干低下。

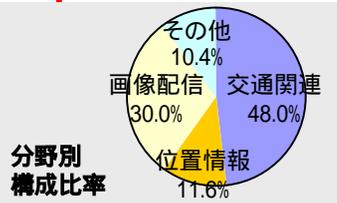
2001年3月期	交通	位置	画像配信	その他	合計	構成比率
企画開発・運用	245,840,630	36,930,790	0	206,484,391	489,255,811	95.4%
ライセンス・ロイヤリティ	22,170,030	1,510,000	0	144,000	23,824,030	4.6%
合計	268,010,660	38,440,790	0	206,628,391	513,079,841	100.0%

2002年3月期	交通	位置	画像配信	その他	合計	構成比率
企画開発・運用	295,561,942	29,548,127	41,400,000	143,892,539	510,402,608	82.5%
ライセンス・ロイヤリティ	33,141,085	55,516,396	0	19,408,524	108,066,005	17.5%
合計	328,703,027	85,064,523	41,400,000	163,301,063	618,468,613	100.0%

2003年3月期	交通	位置	画像配信	その他	合計	構成比率
企画開発・運用	256,768,041	71,583,822	189,436,357	40,372,927	558,161,147	88.3%
ライセンス・ロイヤリティ	46,758,309	2,004,175	83,520	25,247,795	74,093,799	11.7%
合計	303,526,350	73,587,997	189,519,877	65,620,722	632,254,946	100.0%



(単位: 円)



・企画開発: コンテンツの内容及び仕様決定による「企画収入」とプログラム開発による「開発収入」および通信事業者の研究所等からの、当社の研究開発に係る受託開発収入の合計  
 ・運用: データ更新及びサーバ・ネットワークの保守・管理による「運用収入」  
 ・ライセンス・ロイヤリティ: 経路探索エンジンの使用、位置情報取得モジュールの提供などの「ライセンス収入」とパナー広告による「ロイヤリティ収入」の合計

## 2003年3月期業績の分析

### 売上高 / 売上総利益率向上の背景

1. **人的資源の配分**: 人的資源を、ホットスポットコミュニケーション事業(無線LANコンテンツ配信)の新規立ち上げと共有したため、継続事業の拡大を制限
2. **業務の積極展開**: そのような中でも、積極的な営業活動 / サービス提供のもと、通期で増収を達成
3. **管理スキル向上**: 受注時の収益性確保の徹底と、一貫したプロジェクト管理により、売上総利益率も向上

### 販管費増加の背景

1. **新規事業投資**: 無線LANコンテンツ配信の研究開発による先行投資が93百万を要し、販管費を押し上げ
2. **その他の増加**: それ以外の販管費項目については、管理機能向上のための人材採用による固定費増加、上場維持関連費用、外部委託等により昨年度対比で34百万円の増加

### 研究開発費の内容

1. **AirCompass開発**: NTT-BP社「無線LAN倶楽部」に提供するコンテンツ配信システム「AirCompass」の開発・運用費用
2. **販管費として処理**: 無線LANコンテンツ配信事業はサービス開始後期間が短く、今期売上がほとんどないため、2003年3月期は研究開発費として計上し、今期より原価として取扱い

## 財務健全性の確保

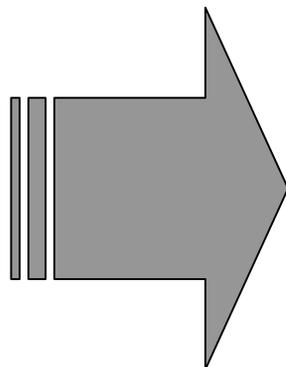
- 資産状態の健全性確保のために、敢えて資産を積極的に償却。

### 2003年3月期の 評価変更資産

ウェブカメラ在庫評価損  
320万

固定資産除却損  
(PC、サーバー)  
390万

繰延べ税金資産  
1,000万取り崩し



将来的な  
在庫販売時、  
収益発生時に  
メリット

## その他のトピックス

**技術****ワイヤレスプッシュ型配信でアイコン社と技術提携****技術****著作権保護技術で韓国シールトロニック社と技術提携****営業力****NTTドコモ、NTT東日本 法人営業との販売提携による営業力強化****実績****携帯電話系キャリア向け動画変換配信システムの構築**

(詳細は添付のニュースリリース参照)